

| | |
|----|--------------|
| 受付 | 令和 7年 2月 20日 |
| | 午前・午後 9時 2分 |

一 般 質 問 通 告 書

令和 7年 2月 20日

高山村議会議長 西原 澄夫 様

高山村議会議員 高井 央葉

| 質 問 事 項 | 質 問 の 趣 旨 |
|------------------------|--|
| 1. 子ども、子育てに関する相談対応の充実を | 「第三期高山村子ども・子育て支援事業計画の主要施策 2、相談体制の充実」において「専門的なものから、ちょっとした相談まで、子どもや子育てに関するあらゆる相談を受け、迅速・適切に対処できる体制づくりに努めます。」とされている。相談する側にとっての対応の充実について問う。 |
| | 質 問 要 旨 と 質 問 |
| | <p>① 現在、子育てに関する様々な相談は、年齢ごとに、どこで誰が受けて、検証され、どういう形で回答がされているか。</p> <p>② 「第三期高山村子ども・子育て支援事業計画」では、様々な年齢層において、相談体制の充実や、適切な対応について表記されているが、充実した相談体制や適切な対応について、どう評価をしていくのか。</p> <p>③ 高山村全体で子育てを応援するために、どのような体制をとっている、または今後とっていくか。</p> <p>④ 相談された事柄について、個人が特定される情報など以外の内容や、回答に至るまでの経緯や回答を公表し、子どもや子育てに関わる全ての人など、社会全体で共有する考えは。</p> |
| 質 問 事 項 | 質 問 の 趣 旨 |
| 2. 生理に対するさらなる不安の軽減を | 現在、生理に関する相談や、急な生理に対してなど、子ども達の生理の不安や心配事に関しては、小中学校の保健室で丁寧、適切に対応されている。しかしながら、保健室から遠い児童、生徒が使うトイレにおいて、急に生理になっていたなどの状況でも女子児童・生徒が安心して学校生活が過ごせるようにするための高山村としての対応について問う。 |
| | 質 問 要 旨 と 質 問 |
| | <p>① 要望がある、ないに関わらず、高山村として、すべての女子児童・生徒が、学校生活において生理に対する心配や不安を少しでも軽減されるように出来ることについての考えはないか。</p> <p>② 昨年3月の一般質問の答弁で「保健室での対応が妥当であるため、トイレに生理用品の設置はしない」とされた。保健室で妥当な対応をしていただくためには、急な生理になった際などには、子ども達が自ら保健室に行き、相談するという行動が必要となる。この行動に対する不安解消はどのように考えるか。</p> <p>③ 以前も質問したが、全国的に自治体による小中学校のトイレへの生理用品設置が広がっていることに対して、改めてどう感じているか。</p> |

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。

| 質問事項 | 質問の趣旨 |
|-----------------|---|
| 3. 活動の場を狭めない支援を | <p>現在「持続可能な部活動と教師の負担軽減の両方を実現できる改革が必要」として、これまでの部活動の活動を様々な形で維持し、先生方の負担を減らすための移行措置が進められている。この動きの中では、部活動に「入らない」とした子ども達に対しての対応は特にはないが、子ども達の活躍の場を広げ、今ある高山村の様々な活動を維持し盛り上げていくための今後の展望について問う。</p> |
| | <p style="text-align: center;">質問要旨と質問</p> <p>① 現在の部活の地域移行の状況は。 ② 部活に「入らない」としている子ども達への対応をどう考えているか。 ③ 現在高山村にあるスポーツ少年団や、大人の活動ではあるが文化協会や神楽などの活動などの維持継続に関する課題は。 ④ 現在高山村にある、会員を募集して活動している団体について、広く公表、情報を共有することで、子どもも含めて活動の場の拡大や活動の充実が図れると考える。それぞれの団体がそれぞれ広報していく、個人で活動できる場所を探す、といったことは現在もとても難しいが、教育委員会が中心となってそのような広報をしていくことは出来ないか。</p> |
| 質問事項 | 質問の趣旨 |
| | <p style="text-align: center;">質問要旨と質問</p> |

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。